

## 臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報／研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

### [研究課題名]

糖尿病患者における血中デスマステロール濃度と血糖管理や糖尿病合併症との関連

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 亀田 啓・北海道大学病院糖尿病・内分泌内科

### [研究の目的]

私たちの以前の実験動物を用いた研究から糖尿病の状態では血液の中のデスマステロールという物質の量が減っている可能性があることがわかりました。デスマステロールはコレステロールが体の中で合成される時に材料となる物質で、糖尿病の状態ではデスマステロールが低下することの意義についてはまだわかっていません。

今回の研究では糖尿病患者における血中のデスマステロール濃度とHbA1cや糖尿病の合併症の進行の程度との関連性を調べることで、将来的な血糖管理や合併症予防に役立つ治療法の解明を目指しています。

### [研究の方法]

#### ○対象となる患者さん

2020年6月1日から2024年10月31日までの間に、当院糖尿病・内分泌内科で糖尿病の治療を受けた糖尿病患者さんと、糖尿病以外の病気で治療を受けた方

#### ○利用する検体・情報

検体：血液

（「北海道大学病院 内科Ⅱ：診療目的で採取された血液・組織や、研究目的に提供いただく血液などの研究用保管とその利用について」または「北海道大学病院糖尿病・内分泌内科：診療目的で採取された血液・組織や、研究目的に提供いただく血液などの研究用保管とその利用」、「北海道大学病院 ダイアベティスマネジメントセンター：診療目的で採取された血液・尿・唾液や、研究目的に提供いただく血液などの研究用保管とその利用」という研究に同意いただき採取し、保管している検体を用います）

血中コレステロール・ステロイドホルモン分画を測定します。

情報：2024年10月31日までの情報を収集します。

2024年10月28日（第1.2版）

- ①研究対象者基本情報：年齢、性別、診断名、服用薬剤、身体診察結果
- ②血液学的検査、尿検査、血液生化学的検査、内分泌学的検査、尿検査
- ③眼科検査結果
- ④動脈硬化関連検査（心電図、CAVI/ABI）

[研究実施期間]

実施許可日(検体・情報の利用開始：2024年7月頃)～2026年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの検体や情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に検体や情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院糖尿病・内分泌内科 担当医師 亀田 啓

電話 011-706-5915 FAX 011-706-7710